

2006 年度 基礎演習 注意事項 第 1 回 06/04/17

- 担当教員(伊吹)へ連絡方法

住所 〒651-2273 神戸市西区糀台 1-4-7 伊吹 和彦

TEL : 078 - 991 - 2580

090 - 1966 - 6449 (急ぎの場合)

Mail address : ibuki@econ.u-hyogo.ac.jp

k.ibuki@ezweb.ne.jp (急ぎの場合 携帯メールからのみ受信可)

Home Page URL : <http://kitty-shiro.sakura.ne.jp/>

大学の研究室の電話 : 078 - 794 - 7067 (直通)

内線番号 : 3220

伊吹 2006年度 前期週間時間割

	1 時限	2 時限	昼休み	3 時限	4 時限	5 時限
	9:00 ~ 10:30	10:40 ~ 12:10	12:10 ~ 13:00	13:00 ~ 14:30	14:40 ~ 16:10	16:20 ~ 17:50
月				質問の時間	基礎演習 (C107)	質問の時間
火		解析 (C104)		質問の時間	解析M (C209)	質問の時間
水			質問の時間		質問の時間 会議の日 (第3水曜日) は除く	
木			質問の時間	数学 (C105)		質問の時間
金			他大学へ出講			

- 無断欠席しないこと (2 / 3 以上の出席がなければこの単位は不合格)

欠席するときは連絡を !

2006 年度基礎演習(伊吹ゼミ)予定表 第 1 回 06/04/17

前期

- 1 . (04/17) 自己紹介・次回の説明 (各自, 次回までに 1 つ以上の問題を考えてくる)
- 2 . (04/24) 各自, どういう問題に关心があるか話してもらう .
- 3 . (05/01) 「学びへの招待」について基礎演習に関係ある部分を勉強する .
- 4 . (05/08) 「学びへの招待」について基礎演習に関係ある部分を勉強する .
- 5 . (05/15) 本の輪読
- 6 . (05/22) 本の輪読
- 7 . (05/29) 本の輪読
- 8 . (06/05) 本の輪読
- 9 . (06/12) 本の輪読
- 10 . (06/19) 本の輪読
- 11 . (06/26) 本の輪読
- 12 . (07/03) プレゼンテーションのやり方の説明
- 13 . (07/10) 前期のまとめ

夏休み

各自, 問題を取り上げ, それについて調査研究し, レポートを書く .
新書程度の本を 3 冊以上読み, それについてのレポートを書く
レポート提出 (締切 9 月 20 日)

後期

各回 2 名, 中間報告 (12 月中旬まで)
方法については, 授業中に指示する .

1 月より各レポートを印刷, 製本

- ・ゴミ処理問題
- ・リサイクル(紙・びん・アルミ缶など)
- ・有限資源の問題
- ・大気汚染の問題
- ・CO₂ の問題(地球の温暖化・酸性雨)
- ・年金問題(高齢化問題)
- ・健康保険の問題(病気)
- ・少子化の問題
- ・失業問題(雇用問題)
- ・人生の生き甲斐の問題
- ・余暇に関する問題
- ・ライフスタイルの問題
- ・暮らしの歴史
- ・学校・教育に関する問題
- ・倫理・道徳欠如の問題
- ・汚職の問題
- ・犯罪に関する問題
- ・差別の問題(人種・男女・部落)
- ・交通に関する問題
- ・住宅に関する問題
- ・小売り商店街の活性化の問題
- ・過疎化の問題
- ・マスメディアの功罪とあるべき姿
- ・脳死の問題(臓器移植)
- ・軍備増強の問題
- ・政策・意志決定の問題

2006 年度基礎演習 注意事項 第1回 06/04/17

問題（テーマ）を見つけること：普段から新聞・雑誌・テレビ・その他（通学途中，旅行途中など出会ったこと）などを通して，考える。

調べること：書籍（資料集・白書）・新聞・実地見聞・data 収集（アンケート調査など）

考えること：このような問題が生じた原因（理由）・解決方法などについて考える。

まとめること。

問題点を整理する。

考えていることをまとめる。

表現の仕方を構想する（まとめる）。

表現すること。

・レポートや論文などで表現する。

構成は

序文（はじめに）・・・なぜ，このような問題を取り上げるのか？

本文1・・・問題の論点，調査結果，問題解決の方法など

本文2・・・

・・・

おわりに・・・感想，次の展開，やり残したことなど

参考文献（引用文献）をしっかり挙げる。

著者名，書名（論文名），出版社，出版年など

用語については，意味を理解して，分かりやすく用いる。

自分の意見と他の人の意見を明確に区別する。

・口答で発表する：レジュメをつくる。

・インターネットのホームページで発表する。

全員

- ・予定の箇所を読んでくる。
- ・著者の意見を鵜呑みにしない。疑問点・意見を持ってくる。

発表者

- ・著者の意見を鵜呑みにしない。疑問点があれば調べてくる。
- ・参考文献を明示する。
- ・レジュメ(要約。内容を手みじかにまとめて記したもの)を作ってくる
- ・A4 用紙 2 枚、木曜日までに伊吹の所まで持ってくる
- ・レジュメをそのまま読まない
- ・白板なども利用して発表する
- ・人からの疑問点などの質問に答える その場で答えられないときは宿題？
- ・

1. 「オゾン」について調べたい。

この図書館（学園都市キャンパス）にタイトルに「オゾン」が含まれている本は何種類あるか？

その中で、読みたいと思う本のについて

著者名： 書名：

所在： 請求番号：

ID 番号： 所在：

2. 「環境ホルモン」について調べたい。

この図書館（学園都市キャンパス）に「環境ホルモン」に関係した本は何種類あるか？（キーワードで検索）

その中で、読みたいと思う本のについて

著者名： 書名：

所在： 請求番号：

ID 番号： 所在：

3. 「富山和子」さんの本を調べたい。

この図書館（学園都市キャンパス）に「富山和子」さんが書いた本は何種類あるか？

その中で、読みたいと思う本のについて

著者名： 書名：

所在： 請求番号：

ID 番号： 所在：

4. 「水田」について調べたい。

この図書館（学園都市キャンパス）に「水田」に関連した本で 2000 年以降 に出版された本は何種類あるか？（著者名「水田」が含まれているものなどは除く）

その中で、読みたいと思う本のについて

著者名： 書名：

所在： 請求番号：

ID 番号： 所在：

氏名： _____

基礎演習(伊吹ゼミ)の夏休みの課題

- 各自、現代社会の問題を取り上げ、それについて調査研究し、レポートを書く。
- テーマについては、最初の時間に話してもらったテーマと異なってもよい。
- 枚数は A4 用紙で 5~10 枚程度
- ワープロを用いて作成すること。
- 参考文献については、3 個以上用いること（新聞記事でもよい。この場合は新聞記事を切り抜いて残しておくこと）
- 提出期限は、9月20日(水)（ファイルにて提出すること、メールに添付）

構成は節に分けて

タイトル

氏名

序文（はじめに）・・・なぜ、このような問題を取り上げるのか？

第1節（節のタイトル）本文1・・・問題の論点、調査結果、問題解決の方法など

第2節（節のタイトル）本文2・・・

.....

おわりに・・・感想、次の展開、やり残したことなど

参考文献（引用文献）をしっかり挙げる。

著者名、書名（論文名）、出版社、出版年など

用語については、意味を理解して、分かりやすく用いる。

自分の言葉で書くこと

自分の意見を必ず入れ、自分の意見と他の人の意見を明確に区別すること。

他の人の意見を引用するときは、誰の意見か、どこで発表されたものかを明示すること